

令和2年度事業報告

【総括編】

〔主な事業実績〕

事業名等	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	増減 (A)-(B)	摘要	
公益 目 的 事 業	不法投棄防止活動				
	県等主催不法投棄防止パトロール 参加者数	19名	204名	△185名	4支部で実施 (P6)
	不法投棄撤去作業 参加者数 不法投棄撤去作業 箇所数	57名 3箇所	348名 10箇所	△291名 △7箇所	3支部で実施 (P6～P7)
	災害対策支援事業				
	情報伝達訓練 参加会員数 調査票回収率	309社 77.7%	308社 82.1%	1社 △4.4%	(P7)
	ぼくらはさんばい探偵団 参加者数	中止	111組 288名	—	(P7)
	施設見学会大学生等 参加者数	26名	42名	△16名	静岡県立大学 (P7)
	環境イベント等啓発活動 参加者数	26社	48社	△22社	1支部で実施(P8)
	講習会等				
	各種講習会等	6回 203名	13回 533名	△7回 △330名	環境管理講座の実施等 (P9)
業許可等講習会	27回 1,267名	12回 1,626名	15回 △359名	暫定講習会(試験のみ)に変更 (P11)	
マニフェスト頒布枚数	258,800枚	309,800枚	△51,000枚	(P11)	
会 員 相 互 の 扶 助 事 業	各支部の勉強会等	1回 7名	3回 712名	△2回 △705名	1支部で実施 (P12)
	各支部主催の視察研修会 参加者数	中止	101名	—	(P12)
	本部主催の視察研修会 参加者数	中止	61名	—	(P12)
	表彰件数	20件	18件	2件	知事褒賞、会長表彰、全産連会長表彰 (P12～P13)
	会員数	1,023	1,030	△7	(P18)

〔新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響〕

《公益目的事業》

実施日	事業名	実施状況	備考
6月2日	不法投棄防止街頭撲滅キャンペーン（県主催）	延期	
6月5日	不法投棄防止統一パトロール（県主催）	不参加	行政関係のみ
8月	環境イベント等啓発事業	縮小	1支部実施
8月	ぼくらはさんぱい探偵団	中止	
8月	電子マニフェストシステム実務研修	中止	
10月6日	環境管理講座	開催	規模縮小
11月5.19日 12月3日	優良認定推進研修会（県委託事業）	開催	オンライン研修
11月25日	産業廃棄物処理実務者研修会	中止	
11月	環境出前講座（特別支援学校）	中止	
12月4日	不法投棄防止街頭撲滅キャンペーン（県主催）	中止	
1月	産業廃棄物処理検定	中止	
2月15日	産業廃棄物処理施設視察会	中止	東海大学

※産業廃棄物処理業許可等講習会事業は、通常の講習会を中止して、オンライン義講を活用した暫定講習会（試験のみ会場で実施）を開催。

《会員相互の扶助事業》

実施日	事業名	実施状況	備考
6月11日	暴迫協議会第21回大会	中止	
9月	新任担当者向け研修会	中止	
11月5日	支部勉強会等	縮小	1支部実施
11月27日	県外優良施設視察研修会（エコプロ見学）	中止	通常開催中止 オンライン展示
	支部優良施設視察研修会	中止	各支部

《管理運営》

実施日	事業名	実施状況	備考
4月27日	理事会	中止	書面同意
6月11日	令和2年度定時総会	縮小	書面表決多数
6月11日	理事会	中止	書面同意

※第1回理事会、第2回理事会 オンライン参加併用

※_____ は、特記事項等

〔主な事業〕

《公益目的事業》

1 適正処理推進事業

(1) 不法投棄撲滅活動

①統一パトロールや街頭キャンペーンへの参加協力 (P6)

6月の環境月間や12月の不法投棄撲滅強化月間を中心に、静岡県等が実施する不法投棄防止統一パトロール及び不法投棄撲滅街頭キャンペーンに支部毎に取り組んだ。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、参加が限定され、役員等計19名の参加となった。

②不法投棄廃棄物の撤去作業等の実施 (P6～P7)

不法投棄の抑止や地域環境の保全のため、各支部が県健康福祉センターや最寄りの市などの協力を得ながら役員や会員等計57名の参加により、県内3か所の不法投棄廃棄物の撤去作業等に取り組んだ。

また、今年度も、富士支部が県の富士山麓不法投棄廃棄物撤去事業に協力し、テレビで報道された。

(2) 災害対策支援事業の実施 (P7)

「災害廃棄物仮置場運営業務要請対応マニュアル」を策定し、各支部の災害廃棄物仮置場運営業務協力体制を整備したほか、その情報を県及び協会との連携を要望する市町に提供した。

令和3年1月22日から1月29日にかけて、協力会員309社を対象に災害廃棄物処理情報伝達訓練を実施した。

また、大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会や(公社)全国産業資源循環連合会中部地域協議会の災害廃棄物処理に関する会議等に参加し、意見交換や情報収集に努めた。

2 適正処理啓発事業

(1) 小学生の親子を対象とした環境学習「ぼくらはさんばい探偵団」の実施 (P7)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

(2) 大学生を対象とした処理施設視察会の実施 (P7)

「ぼくらはさんばい探偵団」の大学生版として、静岡県立大学の学生を対象に実施し、学生等26名が参加した。静岡県立大学ではこの視察会がカリキュラムに組み込まれ、単位取得も可能になっている。

また、東海大学の学生等を対象に実施を予定していた視察会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を中止した。

(3) 環境イベント等への参加による啓発活動 (P8)

西部支部では、浜松市内において、会員企業26社の環境等報告書の啓発展示を実施し、地域生活環境の保全や3R活動等の普及啓発を行った。

3 能力開発支援事業

(1) 全国的な会議等への参加による情報収集 (P8)

(公社)全国産業資源循環連合会や中部地域協議会等が実施する全国的な各種会議等(計 17 回 Web 会議を含む。)に役員等が積極的に参加し、意見交換や情報収集に努めた。

(2) タイムリーな情報提供、相談への随時対応 (P8)

協会機関誌「しずおかの産廃」やホームページなどにより、タイムリーな情報提供に努めるとともに、許可手続、適正処理、リサイクルなどの相談にも随時対応した。

(3) 各種講習会・研修会の開催

①実務向上研修会等の開催 (P9)

廃棄物管理業務の改善のための「環境管理講座」、労働災害防止を図るための「安全衛生オンライン講習会」、産廃処理業者優良認定取得に向けた「情報公表実践オンライン研修会」等を静岡市で6回開催し、計203名の参加があった。

②暴力追放推進に関する講習会の開催 (P9)

令和2年12月に産業廃棄物処理業務からの暴力団の排除や企業対象暴力への対策を目的とした「不当要求防止責任者講習会」を静岡市内で開催し、66名の参加があった。

(4) 専門部会等の活動 (P9~P10)

医療廃棄物、建設廃棄物、青年の各専門部会では、幹事会や懇談会の開催、(公社)全国産業資源循環連合会の専門委員会等への参加などを通じて活動した。

一部の部会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、活動を自粛した。

(5) 「しずおかの産廃」発行等事業 (P10)

協会機関誌「しずおかの産廃」及び「産廃技術ニュース」を年4回発行し、各種情報を提供した。

(6) 人材確保育成事業 (P11)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

4 産業廃棄物管理票(マニフェスト)頒布事業 (P11)

産業廃棄物処理の適正処理を推進するため、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を258,800枚頒布した。

5 産業廃棄物処理業許可等講習会事業 (P11)

(公社)全国産業資源循環連合会及び(公財)日本産業廃棄物処理振興センターと協力し、オンライン講義を活用した暫定講習会の試験を27回実施し、1,267名が受験した。

《会員相互の扶助事業》

1 支部運営事業

(1) 各支部主催の勉強会等の開催 (P12)

伊豆支部において勉強会等を開催し、7名の参加があった。

(2) 各支部主催の視察研修会 (P12)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

2 意識啓発向上事業

(1) 視察等事業 (P12)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

(2) 暴力追放推進事業 (P12)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

(3) 労働安全衛生事業 (P12)

労働安全水準のなお一層の向上を図るため、第2次労働災害防止計画（令和3年度版）を策定した。

(4) 表彰

①産業廃棄物適正処理推進功労者知事褒賞 (P12)

令和元年度知事褒賞に会員1名が受賞した。

②会長表彰 (P13)

令和元年度会長表彰に、功労者表彰3名、優良従事者表彰4名、優良事業所表彰2社、安全衛生優良職長表彰1名、安全衛生優良事業所表彰1社が受賞した。

③(公社)全国産業資源循環連合会会長表彰 (P13)

令和2年度(公社)全国産業資源循環連合会会長表彰に、当協会関係では、功労者表彰1名、地方功労者表彰1名、優良事業所表彰1社、地方優良事業所表彰1社、優良従事者表彰4名が受賞した。

(5) 人材確保育成事業 (P14)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

【詳細編】

I 公益目的事業

1 適正処理推進事業

(1) 不法投棄防止活動事業

- ① 支部役員等が6月の環境月間及び全国ごみ不法投棄監視ウィーク(5月30日から6月5日)に行われる静岡県等の実施する統一パトロールに参加、協力した。

i) 不法投棄防止統一パトロール

実施日：令和2年6月5日

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、規模縮小開催のため協会参加無し

- ② 支部役員等が不法投棄撲滅強化月間(12月)に静岡県の実施する不法投棄防止統一パトロールに参加、協力した。

i) 不法投棄防止統一パトロール

実施日：令和2年12月1日

	実施機関	場所	協会参加者
静岡県	賀茂健康福祉センター	下田市	伊豆支部役員2名
	東部	裾野市、伊豆の国市、長泉町	東部支部役員5名
	中部	島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町	志太榛原支部役員11名
	西部	磐田市	中遠支部役員1名
	計		19名

ii) 不法投棄撲滅街頭キャンペーン

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

- ③ 不法投棄の抑止や地域環境の保全のため、各支部において最寄りの行政機関等の協力を得て不法投棄廃棄物の撤去・処分作業等を実施した。

支部名	実施日	実施機関	場所	実績	参加者
富士	令和2年11月12日	富士支部 静岡県	富士宮市 山宮	建設系混合廃棄物 11.53 t	富士支部役員、県職員、 富士宮市職員等22名
中部	12月2日	中部支部 静岡市	静岡市 清水区	可燃ごみ等 260 kg	中部支部役員、 静岡市職員等11名

中遠	令和3年 1月26日 27日	中遠支部 静岡県	掛川市 上内田	建設系混合廃棄物 8.5 m ³	中遠支部会員、 県職員、掛川市職員等 24名
計					57名

- ④ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策により開催中止となった令和2年5月13日の中部四県「産業廃棄物不法処理防止連絡協議会」合同会議に代えて、国、中部四県(岐阜県、静岡県、愛知県、三重県)及び中部四県の政令市並びに中部四県協会等の産業廃棄物不法処理防止に係る取り組みを各者から提供を受けた資料により情報共有した。

(2) 災害対策支援事業

- ① 令和2年4月に「災害廃棄物仮置場運營業務要請対応マニュアル」を策定し、各支部の災害廃棄物仮置場運營業務協力体制を整備したほか、その情報を県及び協会との連携を要望する市町に提供した。
- ② 令和3年1月22日から29日にかけて、災害廃棄物処理等の協力会員309社を対象に災害廃棄物処理情報伝達訓練を実施した。
- ③ 令和2年9月7日、令和3年2月1日に開催された「大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会」に専務理事がオンラインで出席した。
- ④ 令和2年10月19日、愛知県名古屋市で開催された中部地域協議会「災害廃棄物支援協定担当者会議」に専務理事及び事務局が出席し、情報交換等を行った。

2 適正処理啓発事業

(1) ぼくらはさんばい探偵団事業

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

(2) 産業廃棄物処理施設視察会事業

「ぼくらはさんばい探偵団」の大学生版として、静岡県立大学の学生等を対象に産業廃棄物処理施設等視察会を実施した。静岡県立大学では、本事業がカリキュラムに組み込まれ、単位取得も可能になっている。

また、東海大学の学生等を対象に実施を予定していた視察会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を中止した。

実施日 (予定日)	視 察 先	参 加 者
令和2年 11月28日	・(株)エコネコル	静岡県立大学大学院食品栄養科学部 環境生命科学科生及び教員26名
(令和3年 2月15日)	(・(株)いちまる食品事業本部 ・(株)ゲネシス)	(東海大学海洋学部 環境社会学科生及び教員)
計		26名

(3) 展示会等出展事業

令和2年8月、西部支部では、浜松市西部清掃工場内において、会員企業26社の環境等報告書を展示し、地域生活環境の保全や3R活動等の普及啓発を行った。

(※その他の支部は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止)

3 能力開発支援事業

(1) 各種会議等への参加による情報収集

【(公社)全国産業資源循環連合会関係】

開催日	開催場所	会議名	参加者(協会)
令和2年 4月23日		中部地域協議会第1回専務理事会議 (みなし決議)	専務理事
6月18日		第49回理事会(みなし決議理事会)	副会長
6月29日		第10回定時総会(みなし決議総会)	会長
7月9日		第50回理事会(みなし決議理事会)	会長、副会長
7月15日	静岡県	中部地域協議会第1回会長・理事長会議	会長、専務理事
		中部地域協議会第1回全体会議	会長、副会長、専務理事、理事
7月22日	Web会議	正副会長会議	会長
7月22日		第51回理事会(みなし決議理事会)	会長、副会長
9月16日		第1回全国正会員事務局責任者会議 (資料配布と質問の提出・質問への回答による意見交換)	専務理事
9月29日	Web会議	第1回法制度対策委員会	副会長
10月13日	Web会議	第52回理事会	会長、副会長
11月17日	静岡県	中部地域協議会第2回専務理事会議	専務理事
12月7日	Web会議	第1回総務倫理委員会	会長
令和3年 1月14日	Web会議	第53回理事会	会長、副会長
2月5日	Web会議	第2回全国正会員事務局責任者会議	専務理事
3月4日	Web会議	中部地域協議会第2回全体会議	会長、副会長、専務理事
3月9日	Web会議	第54回理事会	会長、副会長

(2) 産業廃棄物処理業許可指導・相談事業

産業廃棄物処理業許可手続きをはじめ、適正処理やリサイクル等に係わる指導、相談を協会本部で電話等により随時対応した。

(3) 講習会事業

①環境管理講座

開催日	開催場所	内 容	受講者
令和2年 10月6日	静岡市	・生産性向上について考える ・被災後の事業再開に伴う産業廃棄物処理について ・PCB廃棄物の適正処理について	66名

②産業廃棄物処理実務者研修会

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

③電子マニフェストシステム実務研修会

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

④情報公表実践オンライン研修会【県産廃処理業者優良認定推進委託事業】

開催日	開催場所	内 容	受講者
令和2年 11月5日 11月19日 12月3日	静岡市	産廃情報ネット「さんばいくん」を利用した情報公表のための入力作業を行い、優良廃棄物処理業者認定制度の認定基準のひとつ「事業の透明性」への適合を目指すオンライン研修会	14社

⑤安全衛生オンライン講習会

開催日	開催場所	内 容	受講者
令和3年 2月25日	静岡市	・産業廃棄物処理業における安全衛生管理規程の整備 ・モデル安全衛生管理規程の活用 ・ツール使用による安全衛生規程の作成 ・産業廃棄物処理業における労働災害防止計画について	29名

⑥不当要求防止責任者講習会

開催日	開催場所	内 容	受講者
令和2年 12月17日	静岡市	・暴力団情勢、暴力団対策法、県暴力団排除条例の概要 ・反社会的勢力への対応要領等	66名

(4) 専門部会活動事業

①医療廃棄物部会

- i) 令和2年11月25日、当協会、(一社)東京都産業廃棄物協会、(公社)神奈川県産業資源循環協会との医療廃棄物合同懇談会が開催され、新型コロナウイルス禍における医療廃棄物の適正処理等についてオンラインで意見交換した。

- ii) 令和2年10月20日、長泉町で開催された「静岡県特定家畜伝染病防疫演習(主催：静岡県)」に部会員1社が演習業務に従事し、協力した。
- iii) 令和2年12月、高病原性鳥インフルエンザの感染被害が西日本を中心に拡大したことを踏まえ、「家畜伝染病発生時における家畜の死体等の輸送に関する協定」(締結日：平成26年2月10日)に基づく県からの緊急要請への備えとして、部会員を対象に防疫措置に必要な医療廃棄物用ペールの保有状況等を調査するとともに、その結果を県に情報提供した。
- iv) 令和2年12月15日、(公社)全国産業資源循環連合会医療廃棄物運営委員会に部会長がオンラインで出席した。

②建設廃棄物部会

- i) 令和2年12月14日に幹事会を開催し、部会事業等について協議した。
- ii) 令和2年10月、県からの協力要請を受けて、建設廃棄物を取扱う部会員30社を対象に建設副産物の処理費等を調査し、その結果を県に情報提供した。
- iii) 令和2年12月4日、(公社)全国産業資源循環連合会建設廃棄物運営委員会に部会長がオンラインで出席した。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため活動自粛

③食品廃棄物部会

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため活動自粛

④中間処理部会

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため活動自粛

⑤青年部会

- i) 令和2年4月7日、6月12日、7月14日、8月21日、9月28日、10月20日、11月27日、令和3年1月15日、2月16日、3月17日に幹事会(Web開催)を開催し、部会事業等について協議した。
- ii) 令和2年10月28日に総会及び勉強会をWeb開催し、令和元年度事業等の報告をした。勉強会は、(一社)熊本県産業資源循環協会 野原氏、岡山県災害廃棄物処理業務共同企業体 藏本氏、(一社)千葉県産業資源循環協会 大賀氏を講師に招き、「災害廃棄物処理に関するオンライン勉強会」というテーマで部会員23名のほか、当協会会員、各県協会青年部会員、県内外行政機関等257名が参加した。

(5) 協会機関誌「しずおかの産廃」発行等事業

- ① 協会機関誌「しずおかの産廃」を年4回発行し、協会本部や各支部の活動状況、行政機関から寄せられた情報等に関する各種情報を提供した。
- ② 「産廃技術ニュース」を年4回発行し、産業廃棄物の処理技術、処理施設に関する各種情報を提供した。

(6) 人材確保育成事業

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

4 産業廃棄物管理票(マニフェスト)頒布事業

産業廃棄物処理における適正な管理を推進するため、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を頒布した。

【令和2年度実績】

種 類	頒布枚数(枚)
産業廃棄物管理票	182,300
建設マニフェスト	76,500
合 計	258,800

5 産業廃棄物処理業許可等講習会事業

(1) 産業廃棄物処理業許可等講習会事業

- ① (公社)全国産業資源循環連合会及び(公財)日本産業廃棄物処理振興センターと協力し、オンライン講義を活用した暫定講習会の試験を計 27 回開催し、計 1,267 名の参加があった。

【受講状況】

種 類	開催回数(枚)	参加者(名)
産業廃棄物収集運搬課程 【新規】	6	293
混合A(産処・特収・特処)【新規】	1	23
産業廃棄物収集運搬課程 【更新】	9	548
産業廃棄物処分課程 【更新】	3	110
特別管理産業廃棄物管理責任者	8	293
計	27	1,267

- ② 令和3年2月22日にWeb会議で開催された「2021年度許可講習会における事務取扱説明会(主催:(公財)日本産業廃棄物処理振興センター・(公社)全国産業資源循環連合会)」に事務局が出席し、情報交換等を行った。

II 会員相互の扶助事業

1 支部運営事業

各支部(伊豆、東部、富士、中部、志太榛原、中遠、西部)では、支部の運営、適正処理、広報の3委員会のもと、支部独自または本部との連携により、各種事業を実施した。

(1) 支部総会及び支部委員会の開催

支部総会……………各支部6～8月に開催

支部委員会……………随時

(2) 「支部だより」の発行

志太榛原支部で発行

(3) 勉強会等の実施

支部名	開催日	内 容	参加者(名)	備考
伊豆	令和2年 11月5日	國方技術士事務所 代表 國方 優 氏 による講演 『生き残るには「生産性」を向上させるし かない』	7名	
計			7名	

(4) 優良施設視察研修会の実施

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

(5) その他各支部が計画を定め実施する事業

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

2 意識啓発向上事業

(1) 視察等事業

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

(2) 暴力追放推進事業

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

(3) 労働安全衛生事業

- ① 労働安全水準のなお一層の向上を図るため、第2次 労働災害防止計画(令和3年度版)を策定した。

(4) 表彰

① 産業廃棄物適正処理推進功労者知事褒賞

令和元年度知事褒賞に会員1名が受賞した。

【受賞者】(敬称略)

・新井 康久(当協会副会長 東名興産㈱)

②会長表彰

令和元年度会長表彰に、功労者表彰3名、優良従事者表彰4名、優良事業所表彰2社、安全衛生優良職長表彰1名、安全衛生優良事業所表彰1社が受賞した。

【受賞者】

(敬称略)

表彰名	被表彰者
功労者表彰	(株)クリーンコントロールサービス 大八木 博之
	(株)静岡資源 森 勝久
	(株)静岡環境保全センター 相馬 光孝
優良従事者表彰	矢崎部品(株)裾野製作所 池田 優
	丸徳商事(有) 望月 健生
	スズキ(株)浜松工場 平田 誠
	(株)デンソー湖西製作所 海野 寛
優良事業所表彰	(株)静岡西部建設
	(株)レックス
安全衛生優良職長表彰	(株)タカダ産業 高田 宜秀
安全衛生優良事業所表彰	(株)フジタ

③(公社)全国産業資源循環連合会会長表彰

令和2年度 (公社)全国産業資源循環連合会会長表彰に、当協会会員の中から、功労者表彰1名、地方功労者表彰1名、優良事業所表彰1社、地方優良事業所表彰1社、優良従事者表彰4名が受賞した。

【受賞者】

(敬称略)

表彰名	被表彰者
功労者表彰	西伊豆貨物自動車(株) 森 敏
地方功労者表彰	(有)荒川土建興業 渡邊 康弘
優良事業所表彰	(株)ハイナン
地方優良事業所表彰	神座興産(株)
優良従事者表彰	セキトランスシステム(株) 廣瀬 和子
	(株)ミダックはまな 山口 浩
	日徳産業(有) 山田 容子
	セキトランスシステム(株) 杉山 泰央

(5) 人材確保育成事業

① 新任担当者向けの「産業廃棄物処理基礎講座」

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止

Ⅲ 管理運営

1 定時総会・理事会等の開催

(1) 定時総会

令和2年6月11日にグランディエールブクトーカイで令和2年度定時総会が開催され、議案2件が原案どおり決議(承認)された。

また、報告1件が行われた。

【決議事項】

第1号議案 令和元年度事業報告及び令和元年度収支決算書 承認の件

第2号議案 任期満了に伴う役員選任の件

【報告事項】

(1) 令和2年度事業計画書及び令和2年度収支予算書

【出席等】

議決権のある当法人の会員総数 980名

決議に必要な会員数 980名

出席会員数 677名

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、議決権行使書面によるものが669名であった。

(2) 理事会

① 理事会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から開催を見送った。

一般社団法人第96条の規定により、役員全員の同意書面を得て令和2年4月30日に理事会の議決のあったものとみなされた。

【提案の内容】

第1号議案 令和元年度事業報告及び令和元年度収支決算書 承認の件

第2号議案 任期満了に伴う役員選任の件

第3号議案 第2次労働災害防止計画策定の件

第4号議案 災害廃棄物処理業務の受託体制の整備の件

② 理事会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から開催を見送った。

一般社団法人第96条の規定により、役員全員の同意書面を得て令和2年6月11日に理事会の議決のあったものとみなされた。

【提案の内容】

第1号議案 会長、副会長、専務理事の選定の件

第2号議案 副会長の会長職務の代行順序と業務分担の件

第3号議案 支部長の任命の件

③ 令和2年11月6日にグランディエールブクトーカイで第1回理事会が開催され、議案2件が原案どおり決議(承認)された。

また、報告4件が行われた。

【決議事項】

- 第1号議案 公益社団法人静岡県産業廃棄物協会慶弔規程の一部改正の件
- 第2号議案 新規会員の入会 承認の件

【報告事項】

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大による今年度事業への影響
- (2) 令和元年度下半期事業の実施状況
- (3) 令和2年度上半期事業の実施状況
- (4) 「災害廃棄物処理に関するオンライン勉強会」開催結果（青年部会）

【出席等】

理事総数	29名
決議に必要な理事の数	15名
出席理事数（会場出席）	21名
（Web出席）	3名
出席監事数（会場出席）	1名

- ④ 令和3年3月25日にグランディエールブクトーカイで第2回理事会が開催され、議案5件が原案どおり決議(承認)された。

また、報告1件が行われた。

【決議事項】

- 第1号議案 令和3年度事業計画書及び令和3年度収支予算書の件
- 第2号議案 令和3年度定時総会の開催の件
- 第3号議案 新規会員の入会 承認の件
- 第4号議案 令和2年度会長表彰の件
- 第5号議案 資機材等の調達に関する事業者団体との協定締結の件

【報告事項】

- (1) 令和3年度「全産連」会長表彰に係る被表彰者の推薦

【出席等】

理事総数	29名
決議に必要な理事の数	15名
出席理事数（会場出席）	16名
（Web出席）	7名
出席監事数（会場出席）	1名
（Web出席）	1名

(3) 運営委員会

令和2年4月16日、10月15日、令和3年3月12日に運営委員会が開催され、総会及び理事会へ付議する議案等についての協議が行われた。

(4) 適正処理委員会

令和2年7月22日、令和3年3月4日に適正処理委員会を開催し、適正処理事業等についての協議が行われた。

(5) 広報委員会

①会議

令和2年7月29日、令和3年3月19日に広報委員会が開催された。機関誌等の発行をはじめ、ぼくらはさんばい探偵団や産業廃棄物処理施設等視察会の実施計画、人材確保育成事業等についての協議が行われた。

②主な広報PR

i) 令和2年11月12日の富士支部が富士宮市山宮で実施した不法投棄廃棄物撤去作業がテレビ放映された。

(6) 安全衛生委員会

令和2年12月8日、令和3年2月17日に安全衛生委員会を開催し、安全衛生講習会の開催や労働災害防止計画の策定等についての協議が行われた。

(7) 災害対策委員会

令和2年7月22日、12月11日、令和3年3月4日に災害対策委員会を開催し、災害廃棄物処理受託体制の整備や情報伝達訓練の実施等について協議した。

令和2年7月22日には県及び適正処理委員と、12月11日には県及び青年部と、令和3年3月4日には適正処理委員との災害廃棄物処理に係わる連携の課題や改善策などについての意見交換が行われた。

2 新規会員の入会促進と会員管理システムの運用

(1) 新規会員の入会促進

会員以外も参加する講習会等において、入会案内の配布等により新規会員の入会促進に努め4件の入会があった。

その一方で11件の退会等があったため、令和2年度末の会員総数は1,023会員となった。

【令和2年度会員数の推移】

区 分		令和2年 4月1日	入 会	退 会	令和3年 3月31日	
正 会 員	処 理 業 者	収集運搬	324	1	5	320
		中間処分	303	3	1	305
		最終処分	26	0	0	26
	小 計		653	4	6	651
	排出事業者	排出事業者	304	0	4	300
		団 体	25	0	0	25
	小 計		329	0	4	325
計		982	4	10	976	
賛助会員		48	0	1	47	
合 計		1,030	4	11	1,023	

※退会等の主な理由

- ・処理業者では、業の廃止、業務の縮小等
- ・排出事業者と賛助会員では、事務所等の閉鎖、経費の削減等

(2) 会員管理システムの運用

会員管理システムを適切に運用し、会員の処理業許可更新時期のお知らせや情報配信等に役立てた。

附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。